
SAITAMA PREFECTURAL POLICE



大切な想いを
心にこめて

FEATURES

#もっと知りたい
埼玉県警察のこと

MISSION 寄り添う 立ち向かう 守る 救う 支える 極める

その想いが、力になる



#寄り添う



#かけがえない命を守る



#苦しみや辛さが癒されるように



#手がかりはここにある

人を まちを 守り 支えたい —
そのために私たちは、考え、行動し、強くなる。

その“想い”が、



#揺るぎない真実を見つける



#立ち向かう



#常に万全なメンテナンスを



#極める



#悲しい事故を起こさせない



#安心して日常を過ごせるように



#守る



#快適な交通の流れを維持するために

力になる。

今日も、明日も、その先もずっと
みんなが笑顔でいられるように
今、全力を尽くそう。



#空から見つけ出す



#支える



#どんなに困難な状況でも



#救う

#もっと知りたい埼玉県警察のこと

埼玉県警察はどんなところなんだろう。働くからには気になって当然。
いろいろなデータから、埼玉県警察のリアルを発見してください。

埼玉県警察の警察職員の数

12,635人

2023年4月現在

職員数全国6位
の警察職員たちが
埼玉県の
治安を守る。

平均年齢(警察官)

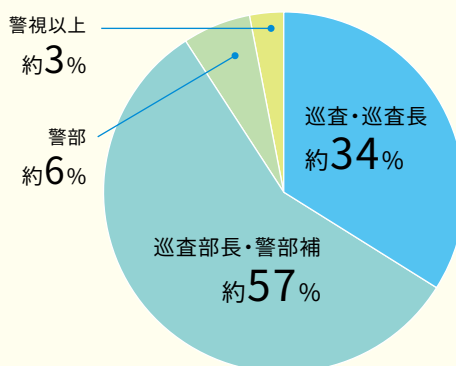
37.8歳

2023年4月1日現在

警察官 11,524人

警察事務・技術職員 1,111人

階級別構成



出身学歴

大学卒 大学卒以外

約6:4

出身地

埼玉県 埼玉県以外

約6:4

実は埼玉県警察は警察官1人当たりの人口負担率が

全国1位 636人

2022年4月1日現在
推計人口

求められる存在
だからこそ
日々やりがい
実感することができる。

警察官1人当たりの刑法犯検挙件数は

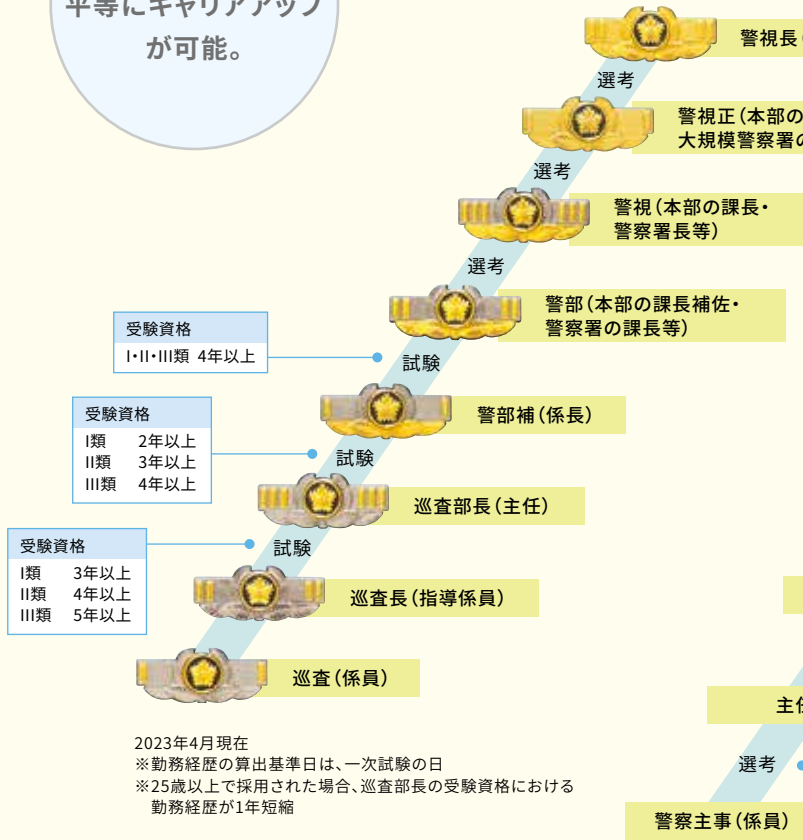
全国3位 1.32件

2022年中



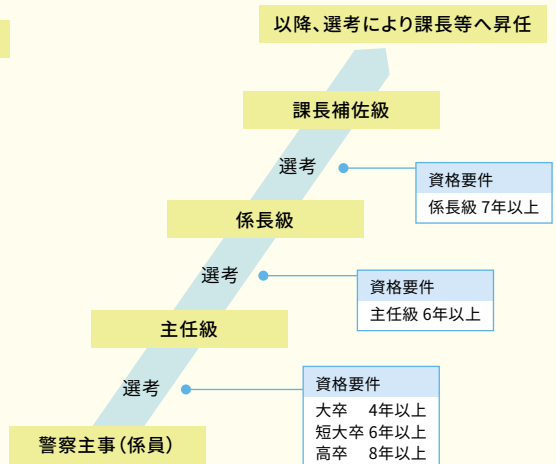
やる気と実力次第で
平等にキャリアアップ
が可能。

警察官の昇任制度



2023年4月現在
※勤務経歴の算出基準日は、一次試験の日
※25歳以上で採用された場合、巡査部長の受験資格における勤務経歴が1年短縮

警察事務職員の昇任制度



2023年4月現在
※勤務経歴の算出基準日は、当該選考考查実施年度の3月31日現在

埼玉県の
あらゆる地域で
誰でも安心して暮らせる
まちづくりを目指す。

2023年4月現在

警察署 39 署 交番・駐在所 359 所

パトカー



約500台

白バイ



約200台

警察犬



71頭

2023年6月現在

#もっと知りたい埼玉県警察のこと

オンもオフも充実してこそ、明日への力がわいてきます。
そんな毎日でありたいから。働く環境、日々の充実を大切に。

給与

2024年1月1日現在

新規採用者の給与は、原則として次のとおりです(地域手当含む)。
その他、支給要件に該当する場合は、扶養手当、住居手当、通勤手当、時間外勤務手当、宿日直手当等が支給されます。

区分	初任給
警察官Ⅰ類	約 258,000 円
警察官Ⅱ類	約 247,000 円
警察官Ⅲ類	約 229,700 円
警察事務上級	約 222,600 円
警察事務初級	約 187,900 円

※一定の経歴がある場合は、上記金額に所定の額が加算されることがあります。

参考

埼玉県職員の平均給与月額

警察職	38.1歳	約 481,000 円
一般行政職	41.9歳	約 413,000 円

出典：埼玉県ホームページ (2022年4月1日現在)

勤務時間



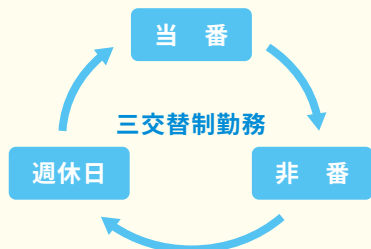
38時間45分/週

仕事の内容により、勤務形態が変わります。
原則、週休2日制(交替制勤務は3週6休制)です。

通常勤務 月～金 8:30～17:15
土日休み

日勤制勤務 8:30～17:15
原則として土日が週休日(必要に応じてほかの曜日に変更)となります。

交替制勤務 [当番]⇒[非番]⇒[週休日(日勤)]を繰り返す三交替制です。
当番日は原則として8:30～翌8:30勤務、勤務終了後に非番となり、翌日は週休日(または日勤)となります。
規程の改定があった場合は、その定めるところによります。



年次有給休暇日数



20日

繰越し含め
最大40日

前年からの繰越しを含めれば、最大40日取得できます。
※4月1日採用の場合、初年は15日

そのほか、特別休暇(夏季、結婚、出産等)、病気休暇、介護休暇など、各種制度が充実。

年次有給休暇の平均取得日数

10.5日

2022年中

夏季休暇(全5日間)の平均取得日数

5.0日

2022年中

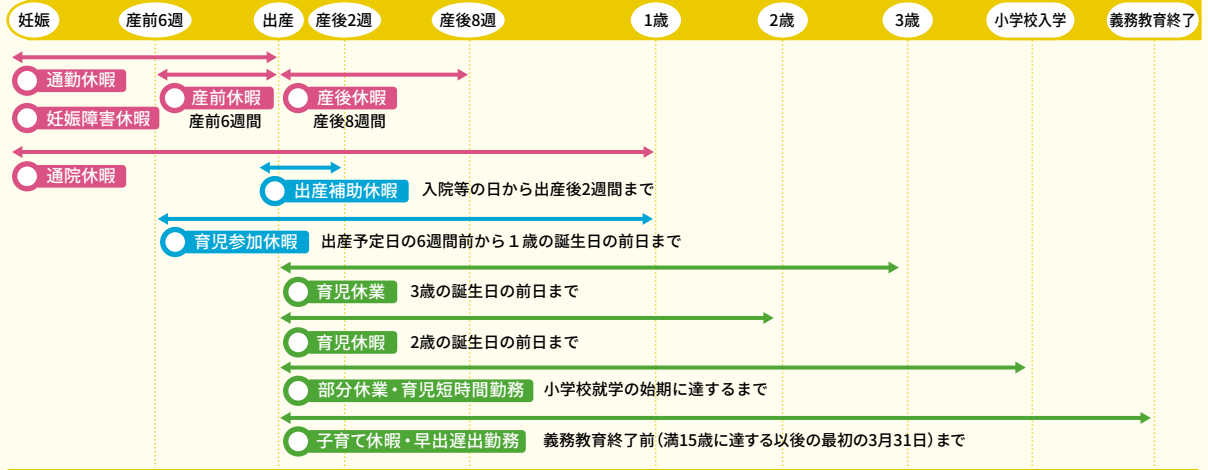
仕事と子育てを
両立したい
女性警察職員を
バックアップ。

妊娠・出産・育児に関する支援制度

産前・産後休暇 産前は出産予定日を含めて6週間以内、産後は出産日の翌日から8週間以内の休暇が取得できます。

育児休業 子供が3歳の誕生日を迎える前日まで取得することができます。

その他、様々な制度があります。



○ 女性職員のみ ○ 男性職員のみ ○ 男性・女性職員とも

男性警察職員の育児参加のための制度

出産補助休暇(3日以内)や産前産後の育児参加休暇(5日以内)、
育児休業など、様々な制度が設けられています。

1年間の育児休業を取得して子育てに専念できました。

三つ子誕生の際、出産補助休暇や育児参加休暇、1年間の育児休業を取得しました。上司・同僚からも背中を押してもらえ、これらの制度のおかげで不安はなくなりました。育児休業により、夫婦二人で子育てに慣れることができ、この1年は貴重な体験となりました。



独身寮・世帯用待機宿舍

県内各地に独身寮、世帯用待機宿舍を完備。



独身寮家賃(主にワンルーム)

平均約10,000円

世帯用待機宿舍家賃(主に3LDK・3DK)

平均約20,000円

FEATURES

#もっと知りたい警察学校・研修

埼玉県警察でのスタートは、警察学校からはじまります。
 どんなことを学び、身につけていくのか。警察職員としての大切な“第一歩”です。

Profile

埼玉県警察学校 教官/警部補 (取材当時)
 平成14年採用 埼玉県出身 県立高校 (埼玉県) 卒

Message

私が大切にしているのは、常に現場で生かせる授業と、力を合わせて使命を果たす意識付けです。警察の職務は一人ではできません。必要なのは、人とのきずな。ここで一生のきずなを育み、どんな職務・現場においても“自分の支えとなる力”を身につけてほしいと思います。



警察学校とは

採用後、全員が警察学校へ入校します。
 ここで警察官としての基礎知識や技術はもちろん、県民との信頼関係を築きながら職務に責任をもってあたる倫理観、人々を守る使命感、豊かな人間性を育てていきます。

授業について

授業は[法学][実務][術科]の3科目に分かれています。実際の職務を想定したロールプレイングや、ゼミ方式のグループ学習などさまざまなカリキュラムを組んで、個人の能力を伸ばし、チームワークや連帯感を育てていきます。はじめは誰もが未経験者。「なぜ必要なのか」理解しながら学び、しっかり身につくようにサポートします。

法学

警察官として必要な法律を学びます。
 (憲法、民法、刑法、刑事訴訟法、警察法など)

実務

各部門の実務教養を行います。
 (生活安全、地域、犯罪捜査、鑑識、交通、警備など)

術科

警察官として必要な体力や武術などを身につけます。
 (柔道、剣道、逮捕術、拳銃、救急法、体育など)

1日 のスケジュール

※基本的な平日のスケジュールです。場合により変更することがあります。

6:30	7:00	8:30	8:50	10:20	11:40	12:40	14:10	15:40	17:00	17:15	18:00	20:00	22:00	23:00	
起床・点呼	清掃・洗面	朝食	学級活動	一時限目	二時限目	昼食	三時限目	四時限目	五時限目	学級活動	入浴	夕食	自習	点呼	消灯
										入浴 17:15~19:45 夕食 18:00~20:00					
現場対応			武道		昼食			総合対処法			警備訓練				



警察学校の環境

寮生活が始まるので、同期のみんなと交流を深めて一緒に学んでいきます。柔道場や剣道場、図書室など、学びや習得のためのさまざまな設備も用意しています。



射撃場



柔道場



剣道場



図書室



学生寮

入校から修了まで

4月に入学後のI類の方は9月に卒業、II類・III類の方は翌1月に卒業となり、その後は警察署での職場実習、警察学校での初任補修科、さらに警察署での実戦実習を経験していきます。



初任科
警察官としての第一歩。警察学校で同期と共に、警察官としての基礎を身につけます。

職場実習
警察署(交番)での初勤務。先輩警察官の指導のもと、現場で事件・事故等の対応を学びます。

初任補修科
現場経験を生かした総合学習。警察学校でさらに専門的な知識や技能を身につけます。

実戦実習
現場での総仕上げ。警察官として立ち回るための職務執行力を身につけます。

年間 行事・休日

「体育祭」、「武道大会」など、さまざまな行事・イベントがあります。原則として週休2日で土曜・日曜が休み。そのほか休日(祝日、年末年始)、夏季休暇などの特別休暇がとれます。



Organization

組織紹介

埼玉県の安全・安心を支える、
7つの“セクション”

警務部

警察業務全ての根幹を支える統括管理部門です。より効果的・機能的な組織づくりを目的として、様々な施策の企画立案、人事管理、職員採用、監察、職員教養、福利厚生事務などに取り組んでいます。

警務課 監察官室 教養課 厚生課

地域部

「県民に最も身近な存在」として、交番やパトカーの警察官による地域のパトロール、巡回連絡、地理案内、遺失物等の取扱いを行います。また、110番通報等にいち早く臨場し、様々な事案の初動対応に当たるなど、地域の安全と平穏を確保するために活動しています。

地域総務課 通信指令課 自動車警ら隊 鉄道警察隊

交通部

交通事故を減らすため、分析に基づく交通事故防止対策や交通安全教育などを行います。また、交通指導取締り、ひき逃げ事件等の捜査、信号機等の整備及び交通規制の実施、運転免許業務などを通じ、安全で円滑な交通社会の実現を目指しています。

交通総務課 交通指導課 交通捜査課 交通規制課

交通機動隊 高速道路交通警察隊

[運転免許本部] 運転免許課 運転管理課

運転免許試験課

総務部

警察活動の財務基盤を整備したり、警察の魅力を発信する広報や文書管理、情報管理、留置管理、施設の維持管理、装備資機材・車両の運用管理など、警察署の活動を支援しています。

総務課 文書課 広報課 情報管理課 留置管理課

[財務局] 会計課 施設課 装備課

生活安全部

「県民の安全・安心の確保」のため、特殊詐欺をはじめとする各種犯罪の抑止や人身安全関連事案への対応、少年の健全育成等に取り組んでいます。また、少年福祉犯罪、風俗関係や悪質商法などの事犯、サイバー犯罪等を取り締まります。

生活安全総務課 人身安全対策課 少年課

保安課 生活経済課

[サイバー局] サイバー対策課 サイバー捜査課

刑事部

凶悪犯罪に立ち向かい、鑑識活動や聞き込みなどの地道な捜査を継続し犯人を検挙、事件の解明に繋がります。また、暴力団犯罪や特殊詐欺犯罪、外国人の組織的犯罪、薬物・銃器密輸などを取り締まります。

刑事総務課 捜査第一課 捜査第二課 捜査第三課

鑑識課 科学捜査研究所 機動捜査隊

[組織犯罪対策局] 組織犯罪対策総務課

組織犯罪対策第一課 組織犯罪対策第二課

組織犯罪対策第三課

警備部

県民の安全・安心を脅かすテロ・ゲリラを未然に防ぐため、情報収集・分析、水際対策、警戒警備、事態対処、官民連携といったテロ対策を強力に推進しています。また、イベント等の警備や大規模災害での人命救助活動など、様々な事態に的確に対応し治安の維持に努めています。

公安第一課 公安第二課 公安第三課 警備課

危機管理課 外事課 機動隊



埼玉の人やまちを守る、 6つの“ミッション”

733万人を超える埼玉県民に寄り添い、支え、守る。

誰もが、安全で安心して暮らせるまちをつくるために。

多彩なフィールドで、あなたらしい“ミッション”を探してみよう。

JOB Introduction

仕事紹介

#寄り添う P12-P13

#立ち向かう P14-P15

#守る P16-P17

#救う P18-P19

#支える [警察事務職員] P20-P21

#極める [警察技術職員] P22-P23

※紹介されている職員の所属等については、取材当時のものです。

いつも近くで、その“笑顔”を守りたい。



困ったとき、助けてほしいとき、一番に助けを求められる、
そのような「頼りになる存在」でありたい。
人々に寄り添い、そばで支え、見守る。
どんな些細な“SOS”のサインも決して見逃さず、
その状況に応じたベストを尽くせるように。



#01 交番勤務

警察学校卒業後の第一歩は交番勤務。管内パトロール、交通指導や取締り、職務質問などを行います。地域に密着した活動を通じて、様々な経験や人との出会いから多くのことを学んでいきます。

●関係所属 地域部地域総務課

#02 交通安全教育

基本的な交通ルールを守ることの大切さや交通事故の危険性を教えるために、幼児から高齢者まであらゆる世代に対する交通安全教育を企画・立案し、実行します。

●関係所属 交通部交通総務課

#03 少年非行防止

少年の健全な育成のため、少年や保護者からの相談に応じ、親身に指導・助言を行います。また、学校やボランティア等と連携して、繁華街での街頭補導活動等も行っています。

●関係所属 生活安全部少年課

#04 防犯指導

子供の誘拐や女性への性犯罪、高齢者に対する特殊詐欺、ひったくりなどの犯罪から身を守るための防犯指導を実施しています。

●関係所属 生活安全部生活安全総務課

#05 被害者支援

突然の犯罪被害や交通事故等で被害者や遺族の方々が直面する精神的ショック・身体の不調等を理解し、相談対応やカウンセラーによるカウンセリング等の支援を行います。また、ストーカー・DV事案などの被害者からの相談に応じ、安全確保のための保護対策を行っていきます。

●関係所属 警務部警務課

●関係所属 生活安全部人身安全対策課



交番勤務をしていて、一番“やりがい”を実感することって何ですか？

地域の方々に感謝されたとき、犯人を検挙したときです。「ありがとう」の一言でモチベーションが上がりますし、犯人検挙は他の仕事では経験できない大きなやりがいとともに、自分が県民の期待に応える「警察官」であることを実感します。

Voice #寄り添う



Profile

平成27年採用 埼玉県出身 専修大学文学部卒
巡査部長 警察署／交番勤務

Message

交番勤務にはじまり、機動隊へ異動して要人警護や伝令を務め、想像以上の経験やたくさんのお会いを得て成長しました。そして原点といえる交番勤務に戻り、親しまれ頼りになる「警察官」であることが自分の原動力になっていると感じます。警察官になってよかった、と思える毎日です。

犯人を決して逃さない。絶対に、捕まえる。



地面に這いつくばり、靴底をすり減らし、
寝る間も惜しんで、ただひたすらに。
揺るぎない、たったひとつの“真実”を探し出す。
これ以上、誰かが悲しい想いをすることがないように。



#01 捜査活動

捜査活動は、刑事、生活安全、交通等の各部で行われます。

殺人・強盗・放火・誘拐等の凶悪犯罪や、窃盗・詐欺・性犯罪等の生活を脅かす犯罪、暴力団・不良外国人・薬物銃器事犯等の組織的犯罪の捜査・取締りを行う、刑事部。

未成年者による犯罪や児童売春など少年の福祉を害する犯罪、風俗関係事犯、悪質商法・ヤミ金融、ストーカー・DV事案等の捜査を行う、生活安全部。ひき逃げ事件や、交通事故を装った保険金詐欺等の交通特殊事件、暴走族事件等の捜査を担う、交通部。

いずれも、“犯人を必ず検挙する”という強い信念のもと、捜査員が力を合わせて、日々根気強く捜査に取り組みます。

- 関係所属 刑事部各課
- 関係所属 生活安全部各課
- 関係所属 交通部交通捜査課

#02 鑑識活動

刑事部は、指紋・足跡・DNA資料等の犯人に繋がる資料を採取する現場鑑識活動や、現場の遺留品等から警察犬で犯人を追及する捜索活動も行います。また交通部は、交通事故現場に残された塗膜片やガラス片等の微小な手がかりから犯人を探し出す交通鑑識活動を行います。

- 関係所属 刑事部鑑識課
- 関係所属 交通部交通捜査課

#03 サイバー犯罪対策

不正アクセス、個人情報流出やアカウントの乗っ取り、ネットオークションにおける詐欺など、ネットワークを悪用した犯罪の予防・捜査・取締りも警察の重要な任務です。

高度化・複雑化するサイバー犯罪の解決・対策に向けて、専門部隊が対応します。

- 関係所属 生活安全部サイバー局



捜査員として活動するために、大切な“心構え”があれば、教えてください。

自分で限界を決めず「諦めない」、そして犯人を「捕まえる」という気持ちを持ち続ける、そうすると犯人逮捕に結びつくことがあります。悲しんでいる被害者に寄り添い、平穏な日常生活を取り戻すのは自分たちしかないという信念が大事だと思います。

Voice #立ち向かう



Profile

平成19年採用 埼玉県出身 県立高校(埼玉県)卒
警部補 警察署/強行犯係

Message

犯人の逮捕はドラマのように簡単ではありません。しかし様々な知識の結集と地道な捜査活動で解決に導いた時、達成感そして刑事という仕事に誇りを感じます。犯罪に立ち向かう力は、健康や家族があってこそ。「健康>家族>仕事」という自分の軸を忘れず、事件解決を目指していきたいと思つています。

人やまちの“安全・安心”が、これからもずっと続くように。



昼も、夜も、炎天下でも、寒空の下でも、常に見守り、時には厳しく指導し、このまちの“安全”を保っていく。人々が、これからもずっと“安心”して暮らせるように。



#01 交通指導取締り

誰でも交通事故の加害者や被害者になり得ることを想定し、自動車運転者や自転車利用者・歩行者に対して、交通ルールの遵守やマナーの醸成を図り、「悲惨な交通事故を一件でも減らす」ことは重要なミッション。交通機動隊や警察署の交通課では、厳しい訓練を受けた白バイ乗務員が大排気量の白バイを自在に駆使して、日々交通指導取締りや交通事故現場等への迅速な臨場、時にはマラソン等の先導を行うなど、道路交通の安全と円滑な流れを維持できるように努めています。

高速道路では、高速道路交通警察隊がスポーツカータイプのパトカーを活用してパトロールや取締りなどを行います。

自動車警ら隊は、昼夜を問わずパトカーでパトロールをし、職務質問等による犯罪の抑止・検挙、交通事故抑止、さらに事件・事故発生時には現場に急行し、事案対応を行います。

●関係所属 交通部交通機動隊、交通部高速道路交通警察隊、地域部自動車警ら隊

#02 通信指令／交通管制

県内すべての110番通報を受理し、各警察署に無線指令を行うのは、通信指令課。通報内容を迅速に聴取し、事件・事故等における初動対応の“司令塔”として重要な任務を担います。

また交通管制センターは、管制システムを駆使して道路情報の収集・分析・提供を行うほか、信号機の制御により、交通渋滞の解消及び安全の確保を図ります。

●関係所属 地域部通信指令課
●関係所属 交通部交通規制課

#03 鉄道警察隊

駅構内や列車内などの鉄道施設のパトロールや警戒活動を行い、痴漢・すり・置引き等の予防・検挙活動や鉄道事故発生時に対応する鉄道警察隊。痴漢等の被害者に対する相談も行うなど、安心して鉄道を利用できるように日々努めています。

●関係所属 地域部鉄道警察隊



県民の安全・
安心のために、
何が大切だと
思いますか？

経験と知識です。
埼玉県は人口や交通量が多いので、
事件・事故も多く発生しますが、
その分、様々な経験を
積むことができます。
経験は知識になり
「知識は武器」です。
経験値の高さは、
初動対応にも表れ、
事件・事故の早期解決や
防犯へとつながっています。

Voice #守る



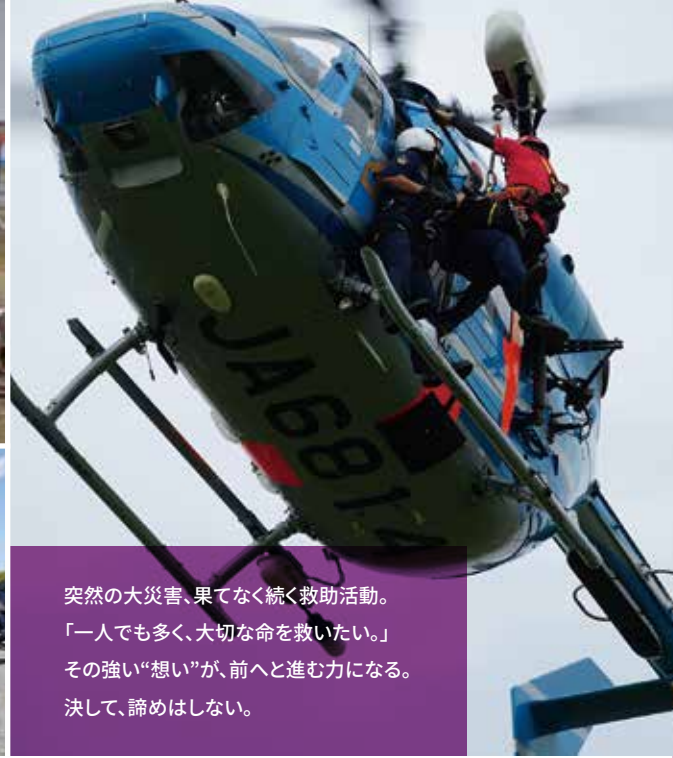
Profile

平成27年採用 東京都出身 亜細亜大学法学部卒
巡査 警察署／交通指導係

Message

いつも思っているのが「一人の警察官として何人の県民を救えるか」ということ。そのためにも、様々なことをゼロから開拓し、変革を行い、日々努力をしています。そしてこれからも、警察官になるという夢を叶えてくれた、埼玉県警察に恩返しがしたいと思っています。

大切な“命”を救うために進む。決して、諦めない。



突然の大災害、果てなく続く救助活動。
「一人でも多く、大切な命を救いたい。」
その強い“想い”が、前へと進む力になる。
決して、諦めはしない。

#01 危機管理

大規模な自然災害や旅客機の墜落、爆発事故などの緊急事態に対応する危機管理課は、緊急事態下での県警察の“司令塔”。緊急事態発生時には、警察庁等の国機関との連絡・調整や、警察署・機動隊・航空隊等の現場活動部隊を指揮する「警備本部」を担い、緊急事態を早期に終息させるための活動を行います。

●関係所属 警備部危機管理課

#02 人命救助

自然災害や大規模事故の現場で一刻を争う人命救助。機動隊では、被災者の救出・救助を専門とする「レンジャー・レスキュー部隊」、「水難救助部隊」、銃器テロに対応する「銃器対策部隊」、化学テロに対応する「NBCテロ対策部隊」等、人命を守る組織の強化や人材の育成に取り組み、様々な災害・事故にも対応していきます。

●関係所属 警備部機動隊

#03 山岳救助


山岳遭難発生時には「山岳救助隊員」が現場に急行、迅速に対応し救助にあたります。登山者に対する遭難防止対策キャンペーンや事故の講話等も救助隊の大切な任務です。遭難現場では自らも事故に遭遇する危険が潜んでいるため、安全な救助活動を行うために、日頃から体を鍛えて訓練に取り組み、知識や技術の向上を図っていきます。

●関係所属 地域部地域総務課

#04 航空隊

災害や事故・事件発生時に、ヘリコプターによる救出・救助活動や事案対応を担う航空隊。「むさし」「みつみね」「さきたま」の3機を擁し、通信指令課やパトカー等と連携を図りながら、スカイパトロール、災害発生時の情報収集や救助活動、事件発生時の犯人の捜索・追跡など、県民の安全と安心を空から守ります。

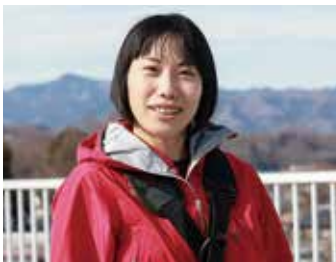
●関係所属 警備部警備課



いつも、どのような
“訓練”をしている
のですか？

署の訓練壁を使った降下訓練等をはじめ、
山中での救護者ストレッチャー搬送や
急斜面での引き上げ訓練、
航空隊との連携によるヘリコプターからの
降下訓練等を行っています。
また、実際の山に登っての地理研究や
危険個所の確認、倒木撤去等の
登山道の整備も欠かせない訓練ですね。

Voice #救う



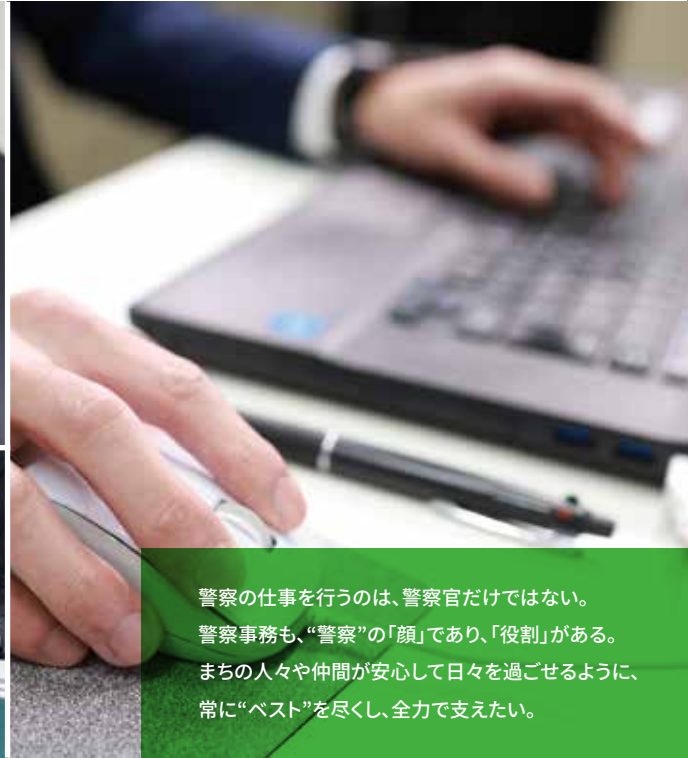
Profile

平成27年採用 東京都出身 都立高校卒
巡査 警察署／地域総務係(山岳救助隊員)

Message

幼い頃から「人を救うヒーロー」になるのが夢で、自衛隊に入り、そして警察官になりました。その根源は今も変わっていません。仕事の大小は関係なく、一つひとつが「人を助け、治安を守る」ことに繋がっていく。警察官には、この仕事でなければできない、厳しくも大きなやりがいがあります。

まちの人や仲間のために、常に“ベスト”を尽くす。



警察の仕事を行うのは、警察官だけではない。
警察事務も、「警察」の「顔」であり、「役割」がある。
まちの人々や仲間が安心して日々を過ごせるように、
常に“ベスト”を尽くし、全力で支えたい。

#01 予算管理

「県民の安全・安心の確保」の実現のためには、各種施策に関する予算策定・管理が重要です。警察本部内各所属との調整や各種資料作成、財政当局との折衝、必要となる予算の要求などを行い、適正かつ柔軟な予算管理に努めています。

●関係所属 総務部財務局会計課

#02 施設管理

警察施設(警察署、交番、独身寮など)の整備計画に基づく改築、改修を行います。また、維持管理のための予算要求や所属への予算配分、交通安全施設(信号機や標識等)の設置工事に係る手続等を行います。職員が円滑に職務執行できるようにハード面からサポートを行います。

●関係所属 総務部財務局施設課

#03 情報管理

犯罪が複雑化・多様化する中、情報管理の役割はますます大きくなっています。警察活動の基盤となる警察情報システムの整備や情報セキュリティ対策に取り組んでいきます。

●関係所属 総務部情報管理課

#04 鑑識業務

事件や事故の現場で警察官が採取した指紋や足跡の照合・鑑定を担当。事務職員は現場で資料を採取することはありませんが、鑑定活動を通して、捜査の進展や犯人検挙、事案解決のためになくてはならない役割を担います。


●関係所属 刑事部鑑識課

#05 窓口業務

警察署の窓口対応は警務課・会計課・交通課が担っています。警務課は主に電話対応や来庁者への対応など、会計課は主に遺失物・拾得物の受理及び返還に係る事務など、交通課は主に運転免許更新や道路使用許可の事務などを担当。窓口はいずれも警察の「顔」、警察のイメージを印象づける重要な業務であり、親切丁寧な対応が求められます。

●関係所属 警察署警務課、警察署会計課、警察署交通課

警察事務では、障害のある方を対象とした採用選考を実施しており、採用後は警察本部や警察署に配置され、仲間とともに働いています。



警察事務の
“アピールポイント”
を教えてください。

警察活動のバックアップ、
サポートではありません。
「未来の警察力を生み出す、
クリエイティブな仕事」です。
多様化していく社会・犯罪に対応するために、
緻密な分析力、高い交渉力、豊かな想像力など
個々のスキルを各分野で生かします。

Voice #支える



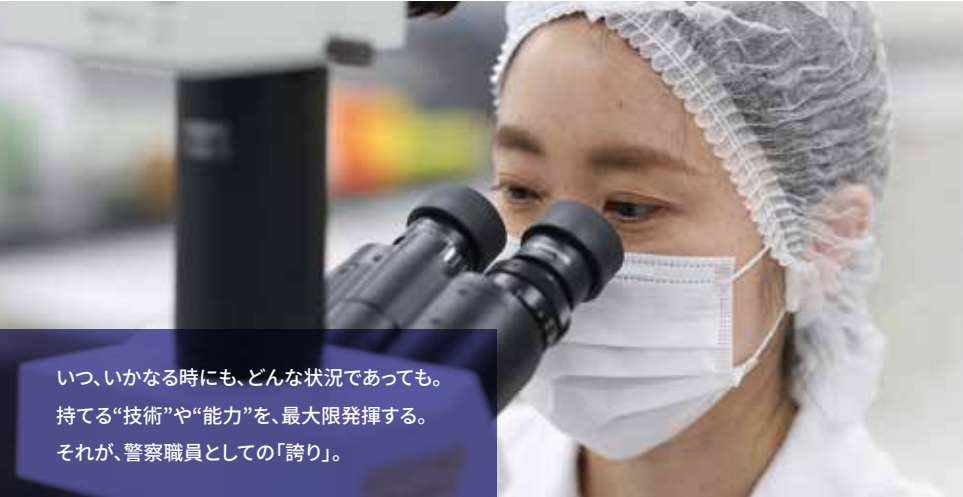
Profile

平成18年採用 新潟県出身 法政大学法学部卒
警察事務職員(係長) 警察本部会計課/予算係

Message

予算編成のために各部署の担当からよく話を聞き、施策調整などを行う、コミュニケーションが重要です。また、今までの手法や対策が必ずしもマッチしているとは限りません。「『今』、そして、『これから』、本当に必要なものは何か」を問いかけ、新たな提案を進言する、というスタンスで取り組んでいます。

いつでもどんな時にも、その“力”を発揮するために。



いつ、いかなる時にも、どんな状況であっても。
持てる“技術”や“能力”を、最大限発揮する。
それが、警察職員としての「誇り」。



#01 犯罪鑑識

事案の解決に向けて、事件現場から得られた証拠品等について、科学的方法で様々な鑑定を行う犯罪鑑識。鑑定は、遺留品に付着した体液等の「法医鑑定（DNA型）」、塗膜や繊維、ガラス等工業製品の「化学鑑定（材料化学）」、覚醒剤や麻薬等の「化学鑑定（乱用薬物）」、血液や飲食物中の薬毒物や有害物質等の「化学鑑定（毒性物質）」、火災や銃器、音声等の「物理鑑定」、ポリグラフ検査等の「心理鑑定」、筆跡や印章、通貨等の「文書鑑定」、骨や歯、顔画像の「硬組織鑑定」と多岐にわたります。その核となるのが科学捜査研究所。専門分野で研鑽を積んだ研究員が、捜査部門からの依頼に基づき各種鑑定に取り組みます。 ●関係所属 刑事部科学捜査研究所

#02 建築／設備（機械・電気）

警察施設建設の企画、新築・改築、改修工事の設計、積算及び現場監理等を担う「建築」、機械・電気設備の更新工事等の現場調査、設計、積算及び現場監理等を手掛ける「設備（機械・電気）」。いずれも高い専門性を活かして活動します。 ●関係所属 総務部財務局施設課

#03 音楽隊員

音楽隊員は広報課に所属し、演奏活動を通じて警察広報を担います。演奏力の研鑽に励み、警察主催の交通安全運動や暴力追放大会、県が主催する各種行事、小学校等で演奏を披露します。


●関係所属 総務部広報課

#04 自動車整備士／航空整備士

警察車両は、警察業務遂行にかかせないもの。車両の専門家である自動車整備士が、車検整備、法定点検や修理等を手掛け、常に車両のパフォーマンス維持・向上を図ります。県警保有のヘリコプターの整備は、専門の航空整備士が担当。機体の維持管理及び搭乗業務も行います。

●関係所属 総務部財務局装備課、警備部警備課

その他の警察技術職員として、「臨床心理士」（#寄り添う参照）や「保健師」があります。



研究員として働くには、どのような勉強をしていたら役に立ちますか？

まずは、自分の専攻分野についてしっかり学ぶこと。その上で他分野にも興味を持ち、いろいろな知識を得ることが大切だと思います。私は検査技術科学専攻ですが、私が所属している法医科では化学、薬学、農学、理学、獣医学等を学んだ、多彩な研究員が「人のために」という同じゴールを目指しています。

Voice #極める



Profile

平成18年採用 埼玉県出身 群馬大学医学部(保健学科)卒
警察技術職員(専門研究員) 科学捜査研究所/法医科

Message

日々大きな責任を感じながら、DNA型鑑定に取り組んでいます。鑑定結果が捜査の方向性を決めたり、人の人生を左右することもあるからです。絶対に間違いのない結果を出すために常に細心の注意を払い、一つでも多くの事件解決の一助となるよう、適正な鑑定に努めます。



埼玉県警察

SAITAMA PREFECTURAL POLICE

警察職員になるには？

埼玉県警察採用センター

〒330-8533 埼玉県さいたま市浦和区高砂3丁目15番1号

<https://www.police.pref.saitama.lg.jp/saiyo/>



🔍 埼玉県警察 採用

0120-373514

